

## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年11月11日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東  
 コード番号 3042 URL <http://www.secuavail.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 神戸 仁 TEL 06-6136-0026  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	381	22.0	16	773.3	17	—	11	—
28年3月期第2四半期	312	3.0	1	—	△1	—	△1	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	3.45	—
28年3月期第2四半期	△0.51	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	690	491	70.5	149.90
28年3月期	631	480	75.3	146.46

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 486百万円 28年3月期 475百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00			
29年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800	17.0	30	△43.6	30	△39.8	16	△63.3	5.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	3,245,000株	28年3月期	3,245,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	224株	28年3月期	153株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	3,244,796株	28年3月期2Q	3,244,847株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその関連する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業収益及び所得・雇用環境の改善傾向が続く中、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、中国をはじめとする海外経済の減速や設備投資の伸び悩みなど、依然として先行きは不透明となっております。

情報セキュリティ業界におきましては、標的型メール攻撃やランサムウェアなど手口が更に巧妙化して増加傾向にあり、組織内部者の不正行為や不注意による情報漏えいや情報紛失が後を絶たず、マイナンバー制度施行に伴い情報資産をいかに保護していくか、が重要な経営課題になってきております。

このような環境のなか、当社におきましては既存顧客へのサービスレベルの向上を目指し昨年より継続してファイアウォールやUTMなどの稼働状況やセキュリティ状況を記載したレポートを作成し定期的に訪問を実施することによりユーザーやパートナーの信頼を獲得しサービスの継続性や拡張を目指し活動して参りました。

また新規ユーザー獲得のためクラウドサービス「NetStare Suite」の機能の拡充を目指し、大幅にパフォーマンス向上させた無償版ログ収集・監視ソフト「LogStare Collector 1.2」を平成28年9月よりダウンロード開始いたしました。

当第2四半期累計期間につきましても、ストックビジネスである運用サービス「NetStare」の収入はほぼ予定どおりに推移いたしました。また「Logstare」を含むセキュリティ関連機器の販売も好調だったため、商品売上高は前年同期を上回り堅調に推移する結果となりました。

これらの結果、売上高は381,021千円(前年同四半期比22.0%増)、営業利益16,963千円(前年同四半期比773.3%増)、経常利益17,119千円(前同四半期は1,143千円の経常損失)、四半期純利益11,182千円(前同四半期は1,670千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社はセキュリティーサービスの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

### (2) 財政状態に関する説明

流動資産は549,326千円(前期末比29,438千円増)となりました。これは主として前受金増加による現預金増加によるものです。

固定資産は141,066千円(前期末比29,477千円増)となりました。これは主として差入保証金とソフトウェア増加、及びソフトウェア仮勘定減少によるものです。

この結果、資産合計は690,392千円(前期末比58,914千円増)となりました。

流動負債は190,680千円(前期末比47,778千円増)となりました。これは主として前受金が増加したことによるものです。

固定負債は8,223千円(前期末比0千円減)となりました。

この結果、負債合計は198,904千円(前期末比47,778千円増)となりました。

純資産合計は491,487千円(前期末比11,136千円増)となりました。これは主として利益剰余金が増加したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に発表いたしました「平成29年3月期の業績予想」につきましては、現時点において変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる四半期財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	360,767	400,644
売掛金	133,932	124,045
商品及び製品	1,173	825
仕掛品	184	—
原材料及び貯蔵品	2,225	1,733
前渡金	5,630	4,222
前払費用	15,295	17,123
未収入金	679	731
流動資産合計	519,888	549,326
固定資産		
有形固定資産		
建物	50,394	50,689
減価償却累計額	△19,909	△19,373
減損損失累計額	△29,757	△29,757
建物(純額)	726	1,558
工具、器具及び備品	96,627	101,077
減価償却累計額	△60,891	△65,437
減損損失累計額	△12,380	△12,380
工具、器具及び備品(純額)	23,355	23,260
有形固定資産合計	24,082	24,818
無形固定資産		
ソフトウェア	2,089	39,997
ソフトウェア仮勘定	28,471	—
無形固定資産合計	30,560	39,997
投資その他の資産		
投資有価証券	4,764	4,765
関係会社株式	13,000	13,000
長期前払費用	345	197
差入保証金	38,836	58,287
投資その他の資産合計	56,946	76,249
固定資産合計	111,589	141,066
資産合計	631,478	690,392

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	46,104	44,089
未払金	9,309	17,203
未払費用	13,526	12,954
未払法人税等	6,769	6,404
未払消費税等	6,948	6,587
前受金	46,854	92,346
預り金	2,547	2,765
賞与引当金	10,841	8,329
流動負債合計	142,902	190,680
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
繰延税金負債	199	199
固定負債合計	8,223	8,223
負債合計	151,126	198,904
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	410,800	410,800
資本剰余金	387,800	387,800
利益剰余金	△323,729	△312,546
自己株式	△76	△123
株主資本合計	474,793	485,929
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	453	453
評価・換算差額等合計	453	453
新株予約権	5,104	5,104
純資産合計	480,351	491,487
負債純資産合計	631,478	690,392

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	312,395	381,021
売上原価	169,223	207,452
売上総利益	143,171	173,569
販売費及び一般管理費	141,229	156,606
営業利益	1,942	16,963
営業外収益		
受取利息	28	6
受取配当金	4	5
受取手数料	26	8
雑収入	0	136
営業外収益合計	60	156
営業外費用		
新株予約権発行費	3,146	—
営業外費用合計	3,146	—
経常利益又は経常損失(△)	△1,143	17,119
特別損失		
減損損失	—	692
事務所移転費用	—	2,900
特別損失合計	—	3,592
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△1,143	13,526
法人税、住民税及び事業税	527	2,343
法人税等合計	527	2,343
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,670	11,182

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△1,143	13,526
減価償却費	5,783	8,732
減損損失	—	692
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,598	△2,512
受取利息及び受取配当金	△33	△11
新株予約権発行費	3,146	—
売上債権の増減額(△は増加)	54,634	9,887
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,790	1,023
仕入債務の増減額(△は減少)	△22,131	△2,014
前受金の増減額(△は減少)	16,416	45,492
その他	△27,237	7,476
小計	24,045	82,293
利息及び配当金の受取額	33	11
法人税等の支払額	△2,218	△4,630
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,860	77,674
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△20,885	△4,968
無形固定資産の取得による支出	△854	△13,330
差入保証金の差入による支出	—	△19,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,739	△37,751
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	1,958	—
自己株式の取得による支出	—	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,958	△46
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,078	39,876
現金及び現金同等物の期首残高	376,820	360,767
現金及び現金同等物の四半期末残高	378,899	400,644

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。